

科目区分：外国語科目（ドイツ語）

授業科目名	ドイツ語					学期	曜日	校時
英語名	German					前期	木曜日	校時
担当 教官名	目正勝	単位数	1単位	必修 選択	必修	前期	金曜日	校時
						後期	木曜日	校時
授業のねらい・内容・方法								
<p>ドイツ語文法の基礎を確実に身につける。文法の基本的なもの、名詞や動詞のさまざまな変化から、関係代名詞や受動態などまで、一通り学習する。</p> <p>教室では、語尾変化などを繰り返し繰り返し唱えたり、書いたりしながら進む。テキストの練習問題も数多くやってゆく。ドイツ語文の和訳や独作文の練習を通じて、ドイツ語の確実な土台を作る。</p>								
テキスト、教材等								
テキスト：『新訂・入門初級ドイツ文法』 椿 鐵夫 他編 同学社								
対象学生	成績評価の方法					教官研究室		
木 : K 2 6 金 : M 1 2	定期試験、平素の学習成績、出席状況等を考慮して行う。							
授業計画								
<p>テキストに従って進んでゆく。だいたい2回の授業で1課進む。</p> <p>前期は、動詞の人称変化や、名詞や形容詞の格変化、簡単な文の構造などが取り上げられる。後期は、過去や完了形の表現、受動態、関係代名詞、また仮定表現などを取り上げる。</p> <p>教科書には詳しい説明がある。教室ではその説明を追いながら、適宜例を挙げたり、補足したりしてゆく。また、各課末の練習問題をやってゆく。練習問題の単語の意味は辞書でよく調べておかなければならない。</p>								